

# 令和2年7月豪雨復旧・復興本部会議（第6回）

日 時：令和3年3月2日（火）10:00～

場 所：審議会室

## 次 第

1 開 会

2 本部長（知事）挨拶

3 議 事

（1）復旧・復興プランに係る主な取組みのロードマップ  
について

資料1

（2）各部からの報告事項

資料2-1～2-7

4 そ の 他

5 閉 会

### < 資料一覧 >

資料1 “緑の流域治水”と復旧・復興に向けた重点10項目ロードマップ等  
（球磨川流域復興局）

資料2-1 令和2年7月豪雨に係る職員派遣状況等（総務部）

資料2-2 令和2年7月豪雨 公費解体の進捗状況について（環境生活部）

資料2-3 令和2年7月豪雨に係る商工分野の取組み状況について（商工労働部）

資料2-4 人吉球磨復興応援キャンペーン等について（観光戦略部）

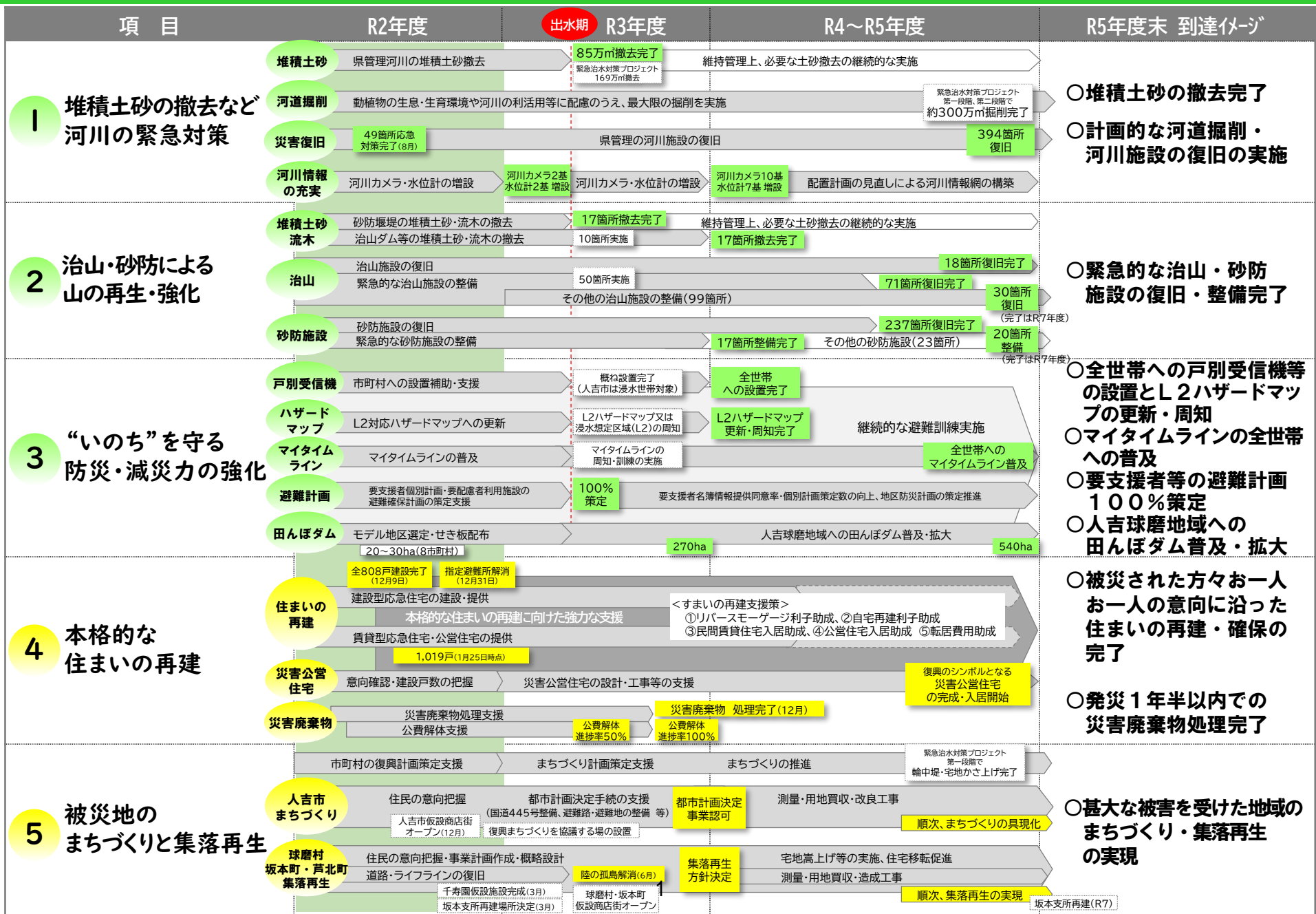
資料2-5 田んぼダムの取組みによる緑の流域治水（農林水産部）

資料2-6 令和2年7月豪雨からの早期復旧に向けた取組みについて（土木部）

資料2-7 球磨川流域復興基金交付金事業等の拡充について（球磨川流域復興局）



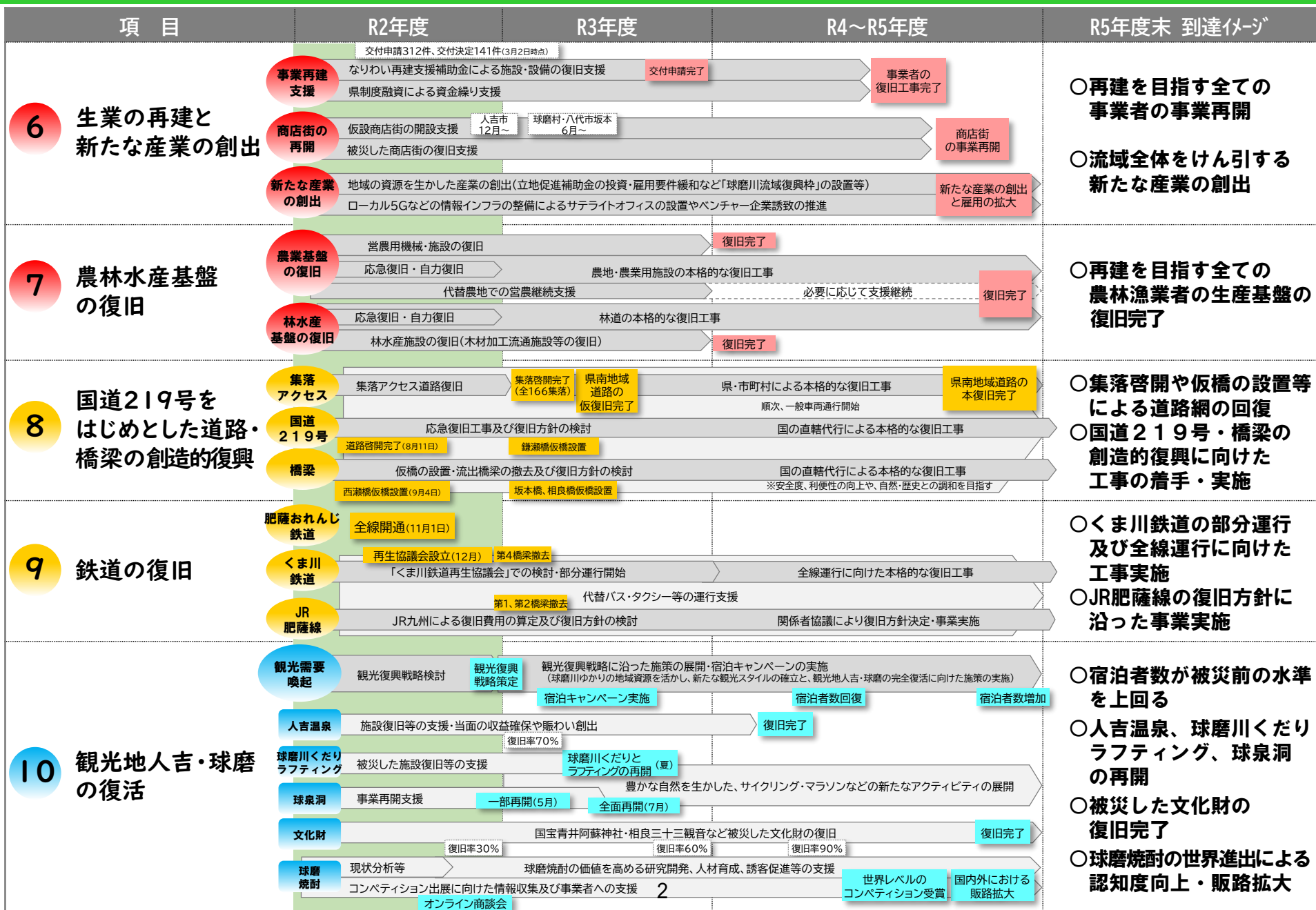
# “緑の流域治水”の推進と復旧・復興に向けた重点10項目



※上記の達成率等には、特別な事情により復旧等が困難な場合は含まれません。

# “緑の流域治水”の推進と復旧・復興に向けた重点10項目

資料1-②



※上記の達成率等には、特別な事情により復旧等が困難な場合は含まれません。

# 「持続可能な地域の実現に向けた将来ビジョン」の主な取組みの方向性

資料1-③

発災から概ね5年

発災から概ね10年

項目

短期

中期

長期

## 二度と「陸の孤島化」しない 道路・通信網の整備

### 道路網の強化

地図情報(国県道・市町村道・林道・農道情報等)を一元化

道路網の信頼性の検証、要対策箇所の選定  
避難路の強靭化、新規ネットワークの整備

災害に強い道路網の構築

人吉水俣線

事業着手・実施

一部工事完了・供用開始

供用

宮原五木線  
中津道八代線

事業着手・実施

一部工事完了・供用開始

供用

坂本PAの  
スマートIC化

調査・検討

事業着手・実施

供用

### 通信網の強化

通信事業者と連携した通信網の多重化  
球磨地域振興局と中継局間の回線二重化

新たな情報伝達手段の検討・導入や更なる多重化など  
防災通信機能の強靭化対策の実施

道路・通信網  
の強靭化  
リダンダンシー  
の強化

## 緑の産業・雇用の創出

### 森林資源の フル活用

森林経営管理制度による適正に管理された森林面積の増加  
作業道の復旧  
くまもと林業大学校県南校の拡充による林業担い手確保・育成の充実

多様で健全な災害に強い森林づくりのモデル地区の取組み  
事業量増大のための間伐の実施

### 木材の 輸出拡大

産地体制の構築 商品開発・テスト輸出 展示会・バイヤー招聘

海外への輸出拡大

### 農業・林業 のICT化

関係者協議 スマート農業実演会  
ICTを活用したスマート林業モデル事業の実施

モデル地区の選定・実施による省力化・軽作業化  
ドローン等による苗木運搬など、スマート林業の普及展開

人吉球磨地域全域へ展開

### 森林サービス 産業の展開

協議会の設置(球磨村)

球磨村をモデルとした「観光・レジャー」「健康」「教育」「ワーケーション」などの分野での起業・企業誘致を促進  
協議会の設置(他市町村)

人吉球磨地域全域へ展開

### 再生可能 エネルギー

バイオマス施設導入支援  
風力発電・小水力発電の可能性調査、地域と共生する再エネ導入推進  
省エネ住宅の普及促進、防災拠点への再エネ導入推進

新規バイオマス発電所稼働  
製材端材の利用拡大

ゼロカーボン先進地の創出

地域の資源を  
生かした新たな  
仕事の創出

## ICTを活用した 安全・安心なまちづくり

### まちづくり

スーパーシティ特区への応募

まちづくりへのAI、ローカル5G、ドローンなどの導入

未来型復興まちづくりの具体化

### 子ども・高齢者の 見守り

保育所、幼稚園、放課後児童クラブ等へのテレビ会議システム、タブレット端末等導入  
調査・検討 仮設住宅等での住民参加型の高齢者見守りシステム構築(モデル団体)

最先端技術(ICT・AI等)を活用した  
子ども・高齢者の見守りと安心できる介護・医療の提供

### 介護・医療等

入所施設への介護ロボット・ICT機器の導入推進  
オンライン診療・オンライン服薬指導の導入検討

半数以上の入所施設に導入

### 5G等を活用した 避難支援

事業化に向けた調査・検討

モデル地区への導入

球磨川流域全地区への展開

誰もが  
暮らしやすい・  
魅力あふれる  
まちづくりの実現

## 子どもたちが夢に挑戦できる 魅力ある学校づくり

### ICT教育 日本一

人吉球磨地域 教育情報化基本構想 策定・推進

ICT特定推進校指定  
1人1台PC配備  
最先端産業教育設備の整備

先進的なICT教育の実践

最先端技術を活用した教育の展開・DX対応人材の育成

e-スポーツ部の創設 e-スポーツ部全国大会出場

e-スポーツを通じた新たな交流の創出

### 全国から若者 が集う学びの 環境づくり

地域資源とコラボした学びの充実・実施  
(防災、伝統建築、焼酎・発酵等)  
安心して快適な学習・生活環境の整備(寄宿舎等)

先進的な学びを取り入れた新たな学科・コースの設置

若者が残り集まる  
魅力あふれる  
地域の実現

## 若者が残り、集まる 知的拠点としての “球磨川流域大学”構想

### 最先端 流域治水研究

研究体制の整備・研究開始(県立大学との共働)

東京大学先端科学技術研究センターとの連携

緑の流域治水の着実な推進

### 地域課題 の解決

「観光」「マンガ」等の研究・実践を先行実施(ラボ立ち上げ)

国内外の大学・研究機関との交流  
「環境」「観光」「マンガ」「焼酎」などの地域の課題や可能性に  
フォーカスしたラボの集合体“kumaラボ”による研究実践

### “学び・交流” の場の創出

フィールドワークの実施 サテライトオフィスの設置  
バーチャルキャンパスの開講(県立大学)  
復旧・復興有識者会議委員によるシンポジウム等



# 球磨川治水～緑の流域治水で命と清流を守る～



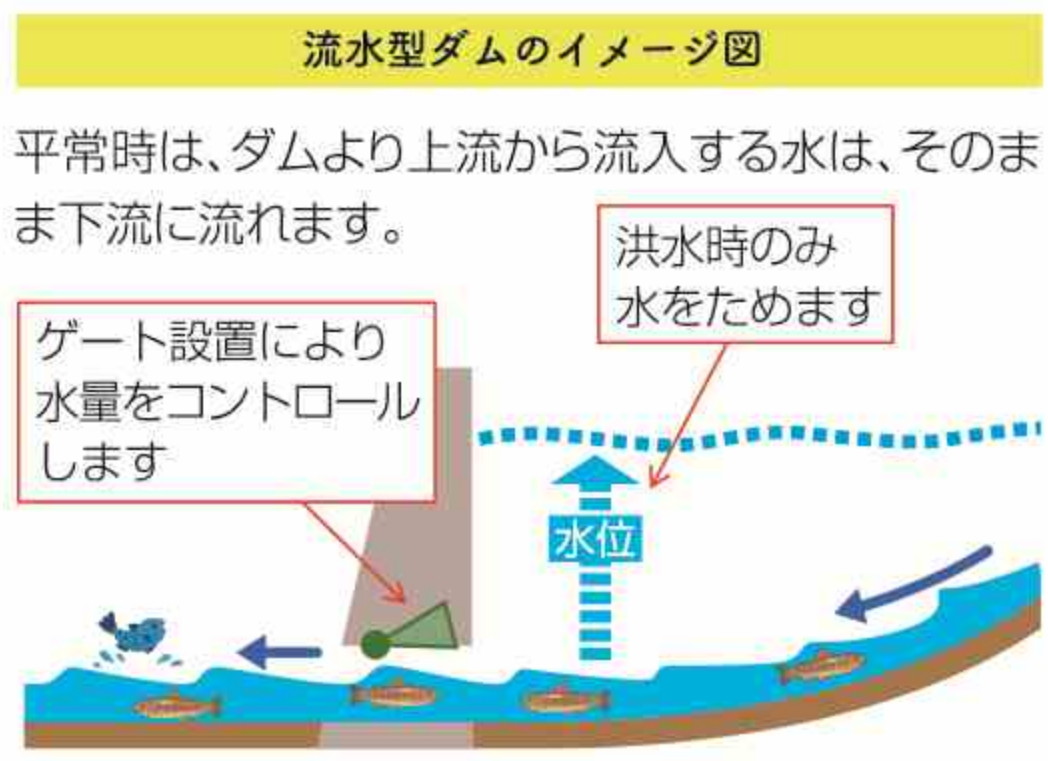
## “新たな流水型ダム”で守る!!

### ■ダムの基本的な働きとは?

ダムは、洪水時に上流域から流れ込む洪水の一部をため、下流の河川が安全に流すことができる量をダムから放流することで、下流域の氾濫を軽減する働きがあります。  
市房ダム(水上村)では、令和2年7月豪雨時に多良木町で約90cm、人吉市で約40cmの水位低減効果があったと推定しています。  
また、洪水を一時ためることで、下流域の住民が安全に避難できるための時間を確保する働きも持っています。

### ■流水型ダムとは?

流水型ダムは、洪水調節専用で、ダムの底部に水を流すための穴が空いており、洪水時のみ水をため、平常時は水をためないのが特徴です。  
そのため、平常時は通常の川が流れている状態であり、ダムの上下流の連続性が保たれるため、水や土砂、生物の移動が可能となり、自然に近い環境に近づけることができます。



### ■流水型ダム等による水位低減効果は?

本年1月に策定した球磨川水系緊急治水対策プロジェクトで計画されている新たな流水型ダムや市房ダムの再開発、また河道掘削や遊水地などの対策を全て実施することで、球磨川沿いの人吉市街部では、令和2年7月洪水が堤防から越水せず、浸水が解消すると推定されます。  
人吉市地点の水位は、約250cm低下(推計値)⇒

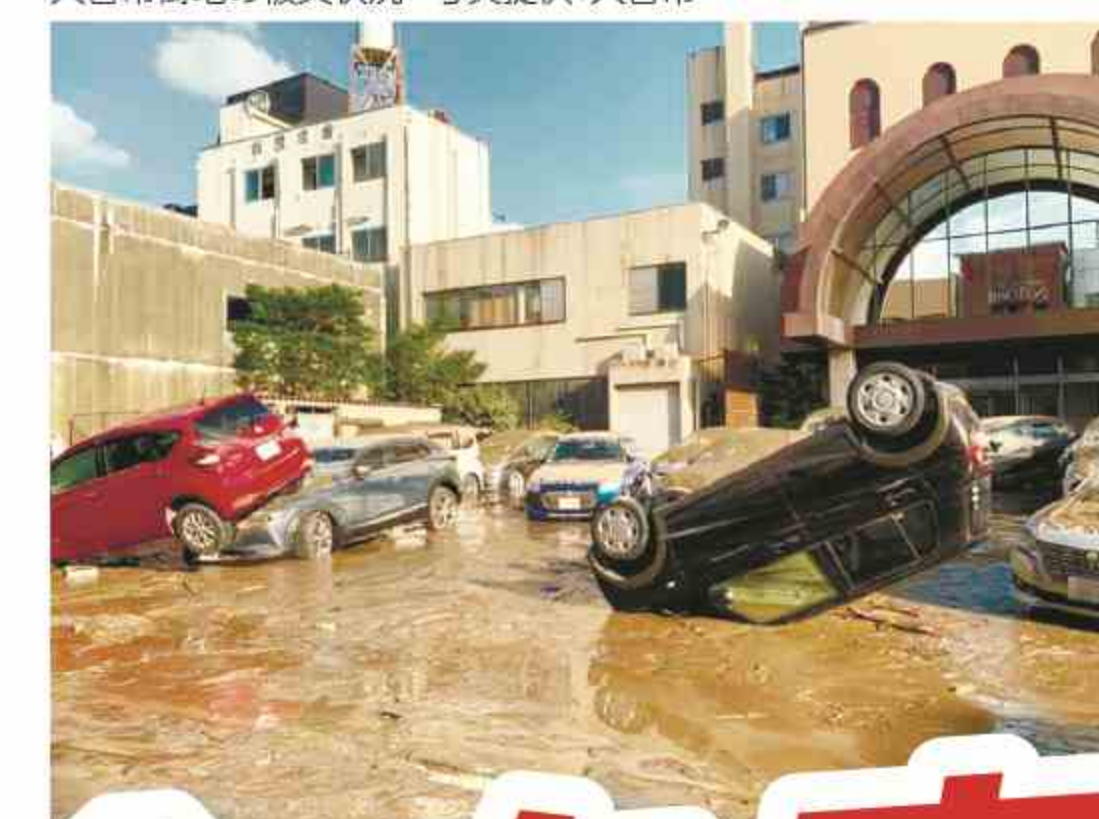


熊本県知事 蒲島郁夫

昨年7月、球磨川流域を中心に記録的な大雨が降り続き、球磨川をはじめとする河川の氾濫や土砂崩れが発生し、多くの尊い命が失われました。私は、決して取り戻すことができない命の重さを痛感し、二度とこのような被害を起こしてはならないと固く決意しました。その決意のもと、国及び流域市町村と豪雨災害の検証を行うとともに、30回にわたり、住民の皆様へ治水の方向性や復旧・復興に向けた思いを伺ってまいりました。  
そして、「命と清流をともに守る」ことこそが全ての流域住民の皆様からの願いであると受け止め、その願いに応える唯一の答えが、自然環境との共生を図りながら、流域全体の総合力で安全・安心を実現する「緑の流域治水」であると確信しました。  
その上で、識者の意見を踏まえ、住民の生命・財産を守り安全・安心の確実性を担保するためには、ダムを選択肢から排除することはできないと判断しました。さらにダムを貯留型ではなく流水型にすることで、地域の宝である清流への影響を最小化することができると考えました。そうした考えから、現行の貯留型の川辺川ダム計画を完全に廃止した上で、住民の命を守り地域の宝である清流をも守る新たな流水型ダムを国に求めました。  
今後、新たな流水型ダムを含めた「緑の流域治水」という新たな治水の方向性のもと、国や県、流域市町村、住民の皆様等の力を結集し、球磨川流域の「命と清流を守る」プロジェクトを全力で推進してまいります。

プロジェクトの詳細をご覧になりたい方はこちら

人吉市街地の被災状況写真提供:人吉市



流出した鉄線橋(八代市坂本町)提供:国土交通省九州地方整備局



## 命を守る

### 市房ダムの有効活用!!

市房ダム(水上村)は、洪水調節を主な目的とし、発電やかんがいも行う多目的ダムです。令和2年7月豪雨では、約1,200万立方メートルの洪水をダムに貯留し、また、約2万立方メートルの流木を捕捉するなど、下流域への被害を軽減しました。  
現在、市房ダムの洪水調節機能を更に高めるため、洪水調節容量の増加や洪水調節操作ルールの変更などについて検討しています。



捕捉した流木の状況

### ■豪雨前の放流により異常洪水時防災操作を回避

ダムは、上流域からの流入量より放流量を少なくして洪水を調節しています。  
しかし、大雨により、ダムが満水になると予測される場合には、放流量を流入量に近づけていく操作を行う必要があります。この操作を「異常洪水時防災操作」、一般には緊急放流とも呼ばれていますが、この操作を行った場合でも、流入量より多くの水を下流に放流することはありません。  
市房ダムでは、令和2年7月豪雨時は、ダムの水位を下げるため事前に放流を行い、普段より多くの洪水調節容量を確保していたことで、異常洪水時防災操作を回避しました。

市房ダムはこれまで、昭和46年8月台風、昭和57年7月豪雨、平成7年7月豪雨で「異常洪水時防災操作」を実施しています。なお、昭和40年7月や昨年の7月豪雨では、この操作は行っていません。

市房ダムの役割と異常洪水時防災操作についての動画がご覧いただけます

ダムの役割と効果 動画 検索



ダムで捕捉した流木の一部は、地域の皆様に配布し、薪やいす、オブジェなどに利用していただいています。



## 緑の流域治水 ～グリーンニューディール～

## 清流を守る

### “逃げ遅れゼロ”の実現へ!!

「想定最大規模降雨(L2)の浸水想定区域図」に対応したハザードマップや、個人の避難行動を記した「マイタイムライン」作成のほか、大雨時でも確実に情報が届く戸別受信機設置や、支援が必要な方への個別(避難)計画策定などに取り組みます。



自宅をはじめ各地点の危険度情報や避難所の所在地などの避難に関する情報を入手されたい方はこちら「防災情報くまもと」ホームページ



### 堆積土砂の“撤去”河道“掘削”!!

出水期に備え、洪水により河道(かど)⇒河川の水が流れる部分)にたまった土砂(球磨川とその支川で合計約169万立方メートル)の撤去を進めています。また、洪水時の水位を低下させるため、河道を掘って河川の治水安全度の向上を図ります。

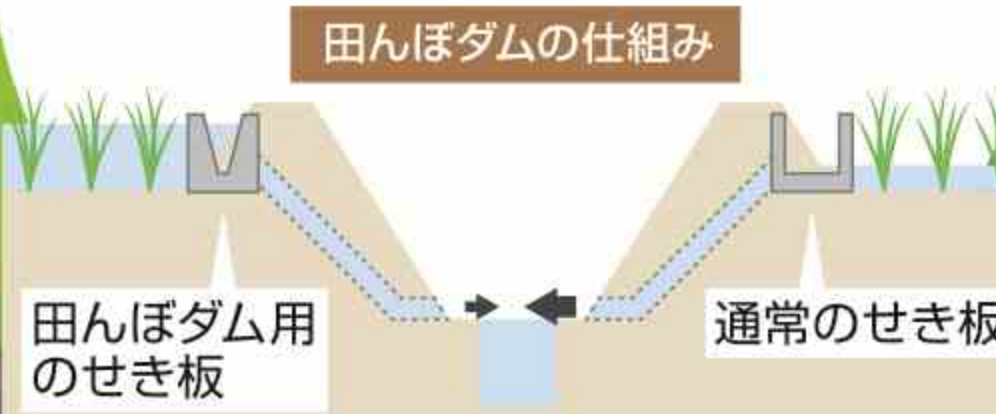


川原川(多良木町)

球磨川同様、昨年の7月豪雨により洪水被害をもたらした芦北町の佐敷川水系(佐敷川、宮の浦川、田川川)においても、堤防整備や河道掘削などを実施し、河川の治水安全度の向上を目指します。

### “田んぼ”でためる!!

排水樹(まず)に田んぼダム用の「せき板」を設置し、水田に雨水をためることで、河川への流れ込みを抑える「田んぼダム」を推進しています。球磨川上流域では、最大3,300㍍の水田で取り組めると想定され、その場合は約500万立方メートルの貯留効果が期待できます。



田んぼダムを実施している排水の様子 写真提供:新通市

### “山”の再生・強化!!

山を治めるため、植林や間伐により森林の保全を図るほか、渓流の浸食を軽減する谷止工(たにどめこう)、崩壊した山の斜面を復旧する山腹工(さんぶくこう)などを実施します。また、砂防堰堤(えんてい)や流木止めなどを整備し、土砂災害から人家などを守ります。



多様な健全な森林づくり(球磨川)



北目川砂防堰堤(水上村)

※上記の対策の他、球磨川とその支川での対策として、堤防整備、宅地かさ上げ、遊水地の整備なども併せて実施します。





## 令和2年7月豪雨に係る職員派遣状況(短期)

- 令和3年1月29日をもって、全ての職員派遣が終了。  
○ 被災市町村(8市町村)に対し、県、県内市町村、他都道府県から延べ12,458人の職員を派遣。

【令和3年(2021年)1月29日(金)時点】

単位:人

派遣先市町村	派遣元区分	行政体制支援	情報連絡員(LO)	避難所支援	罹災証明関係	災害ごみ処理	その他	合計	一日当たり最大派遣数
八代市	福岡市	19			54			73	50
	神戸市			304				304	
	岡山市		11	304				315	
	熊本県	97	24	4	104			229	
	県内市町村			6		145		151	
	計	116	35	618	158	145		1,072	7月16日
水俣市	福岡県	12						12	29
	北九州市	9			33			42	
	熊本県		22	12				34	
	県内市町村			24				24	
	計	21	22	36	33			112	
芦北町	佐賀県	28						28	68
	宮崎県	21			360			381	
	熊本県	119	36	293	5			453	
	県内市町村			309	744	501		1,554	
	計	168	36	602	1,109	501		2,416	
津奈木町	山口県	14			64			78	8
	熊本県		34	10				44	
	県内市町村			10	44			54	
	計	14	34	20	108			176	
人吉市	熊本市	178		1,204	1,064		416	2,862	116
	広島市		4		20	75	8	107	
	熊本県	375	26	290	72	51	80	894	
	県内市町村			26	125	193	569	913	
	計	553	30	1,520	1,281	319	1,073	4,776	
相良村	大分県	40		42	118	93	2	295	20
	熊本県	104	20	4				128	
	県内市町村					52	32	84	
	計	144	20	46	118	145	34	507	
球磨村	長崎県	124		1,215	252		194	1,785	75
	熊本県	576	1	200		166		943	
	県内市町村			120		18	346	484	
	計	700	1	1,535	252	184	540	3,212	
山江村	岡山県	19		50	16			85	16
	熊本県	49						49	
	県内市町村			53				53	
	計	68		103	16			187	
総務省システム		464	15	3,119	1,981	168	620	6,367	294
県内市町村				548	913	909	947	3,317	
他自治体小計		464	15	3,667	2,894	1,077	1,567	9,684	
熊本県		1,320	163	813	181	217	80	2,774	
熊本県小計		1,320	163	813	181	217	80	2,774	
総計		1,784	178	4,480	3,075	1,294	1,647	12,458	7月30日

総務省被災市区町村応援職員確保システム、熊本県、熊本県市長会・町村会による短期派遣の職員数を計上。

保健師派遣は含まない。

その他:被災者相談窓口支援業務、公費解体関係業務、支援物資受付事務、地域包括支援業務、生活再建窓口業務など

## 令和2年7月豪雨に係る職員確保状況(中長期・令和2年度分)

- 被災13市町村から79人の派遣要望あり(令和3年2月22日時点)。  
 ○ これに対して、全国の自治体から計63人の中長期(最短1カ月～最長1年程度。以降は更新。)の職員派遣が決定し、全て受入れ済み。  
 ○ これに加えて、任期付職員採用や民間委託等により16人分を確保。

[令和3年(2021年)2月22日(月)時点]

(単位:人)

市町村	発災初期 要望数	2/18時点 要望数	対 応		備 考
			職員派遣	任期付職員採用、 民間委託等	
八代市	12	5	5	0	・復興推進課を新設(8/4) ・派遣者は主に坂本建設地域事務所、建設政策課に配属
人吉市	46	29	24	5	・別途、県職員4名派遣 ・復興局の新設(12/1) ・派遣者は主に復興局、道路河川課、農林整備課に配属
南小国町	1	1	1	0	・派遣者は建設課に配属
小国町	4	1	1	0	・派遣者は建設課に配属
芦北町	19	11	9	2	・別途、県職員1名派遣 ・総務課内に復旧・復興推進室を新設(8/17) ・派遣者は主に復旧・復興推進室、建設課に配属
津奈木町	4	3	1	2	・派遣者は振興課に配属
錦町	7	0	0	0	
湯前町	4	2	0	2	
水上村	3	0	0	0	
相良村	4	1	1	0	・派遣者は税務課に配属
五木村	5	1	0	1	
山江村	8	0	0	0	
球磨村	51	25	21	4	・別途、県職員4名派遣(副村長を除く) ・復旧復興課を新設(8/21) ・派遣者は主に復旧復興課、建設課に配属
計	168	79	63	16	別途、県職員9名派遣



令和2年7月豪雨に係る職種別職員派遣状況(中長期・令和2年度分)

(注)1.上段は、派遣決定数  
2.下段は、要望数

(単位:人)

市町村名	計 (a)+(b)	専門職(a)					一般事務 (b)
		土木	建築	農業土木	林業	その他	
八代市	5	5	4		1		
	5	5	4		1		
人吉市	24	14	5	4	4	1	10
	29	16	5	4	5	1	13
南小国町	1	1	1				
	1	1	1				
小国町	1	1	1				
	1	1	1				
芦北町	9	8	6		2		1
	11	8	6		2		3
津奈木町	1	1			1		
	3	3	2		1		
錦町							
湯前町							
	2	2	2				
水上村							
相良村	1						1
	1						1
五木村							
	1	1	1				
山江村							
球磨村	21	14	6	2	2	2	7
	25	18	10	2	2	2	7
13市町村	63	44	23	6	10	3	19
	79	55	32	6	11	3	24

水道職

(参考:県分)

(単位:人)

	計 (a)+(b)	専門職(a)					一般事務 (b)	
		土木	建築	農業土木	林業	その他		
熊本県	34	22	15	1	3	3	0	12
	80	46	29	2	3	11	1	34



令和2年7月豪雨に係る職種別職員派遣状況(中長期・令和3年度分)

- 被災11市町村から115人の派遣要請あり(令和3年2月22日時点)。  
 ○ これに対して、全国の自治体から計61人の中長期(最短1カ月～最長1年程度。以降は更新。)の職員派遣が決定し、4月1日から受入れ予定。  
 ○ なお、職員派遣の受入れに加え、任期付職員の採用や被災市町村における組織体制及び業務の見直しが行われる見込み。

(注)1. 上段は、派遣決定数  
2. 下段は、要望数

(単位:人)

市町村名	計 (a)+(b)	専門職(a)					一般事務 (b)
		土木	建築	農業土木	林業	その他	
八代市	3	3	2		1		
	8	8	7		1		
人吉市	22	14	7	2	4	1	8
	32	22	8	7	4	1	2
小国町	2	2	1		1		
	4	4	2		2		
芦北町	9	9	6		3		
	11	11	7		4		
津奈木町							
	2	2	1		1		
錦町							
	4	4	2		1	1	
湯前町							
	4	4	2		1	1	
相良村							
	1	1			1		
五木村							
	5	5	2			3	
山江村	1	1	1				
	4	4	2		1	1	
球磨村	24	14	5	2	2	4	1
	40	28	11	3	5	6	3
11市町村	61	43	22	4	11	5	1
	115	93	44	10	21	13	5

水道職

(参考:県分)

(単位:人)

	計 (a)+(b)	専門職(a)					一般事務 (b)
		土木	建築	農業土木	林業	その他	
熊本県	20	20	13	1	3	3	
	44	44	28	2	3	10	1



## 令和2年7月豪雨 公費解体の進捗状況について

### R3.3.2 環境生活部

#### 【公費解体の申請・完了件数】（令和3年2月末現在）

申請件数	2,319件	前月比：65件増
解体完了件数	517件	前月比：139件増
進捗率	22.3%	前月比：5.5ポイント増

#### 公費解体等の申請・完了件数の推移

	累計申請件数（A）			累計完了件数（B）			進捗率 （B/A）
		市町村 発注分	所有者 発注分		市町村 発注分	所有者 発注分	
11月末	1,575	1,368	207	116	3	113	7.4%
12月末	2,042	1,683	359	222	22	200	10.9%
1月末	2,254	1,895	359	378	74	304	16.8%
2月末	2,319	1,932	387	517	154	363	22.3%

市町村別の詳細は裏面。過去の数値についても精査、一部修正。  
今後、毎月の進捗状況を県HPにて公表。



球磨村 茶屋地区（令和3年2月20日撮影）



## 【市町村別】 公費解体の申請・完了状況（令和3年2月末現在）（速報値）

地域	市町村	公費解体 申請件数 (A)			公費解体 完了件数 (B)			進捗率 (B / A)
			市町村 発注分	所有者 発注分		市町村 発注分	所有者 発注分	
八代	八代市	263	258	5	13	8	5	4.9%
水保 芦北	水保市	5	4	1	2	1	1	40.0%
	芦北町	390	340	50	63	33	30	16.2%
	津奈木町	8	8		8	8		R3.2月完了
人吉 球磨	人吉市	1,172	882	290	322	35	287	27.5%
	錦町	15	13	2	11	9	2	73.3%
	多良木町	2	2		2	2		R3.2月完了
	湯前町	3		3	3		3	R2.11月完了
	水上村	1	1		1	1		R3.2月完了
	相良村	64	59	5	14	9	5	21.9%
	五木村	1	1		1	1		R3.2月完了
	山江村	6	5	1	4	3	1	66.7%
	球磨村	327	313	14	30	17	13	9.2%
	あさぎり町	5	4	1	5	4	1	R3.1月完了
荒尾 ・玉名	荒尾市	29	20	9	29	20	9	R3.2月完了
	玉名市	2	1	1	1	0	1	50.0%
	南関町	2	2		0	0		0.0%
	和水町	1		1	1		1	R2.8月完了
菊池 ・阿蘇	菊池市	3	2	1	3	2	1	R3.2月完了
	合志市	1		1	1		1	R2.11月完了
	南小国町	4	3	1	1	0	1	25.0%
	小国町	6	6		0	0		0.0%
天草	天草市	9	8	1	2	1	1	22.2%
合計		2,319	1,932	387	517	154	363	22.3%

申請件数(所有者発注分)には仮受付・相談段階のものを含む。

### 【公費解体の内訳について】

いずれも、公費により解体費用を負担するが、以下のように取り扱いが異なる。

- 市町村発注分 …… 被災家屋の所有者等からの申請に基づき、市町村が解体工事の発注を行うもの。
- 所有者発注分 …… 被災家屋の所有者等が自ら解体工事を発注し、解体工事に要した経費について、市町村から費用償還を受けるもの。



## 令和2年7月豪雨に係る商工分野の取組み状況について

R3.3.2

商工労働部

## 1 なりわい再建支援補助金の交付申請状況等について

## (1) 交付申請状況

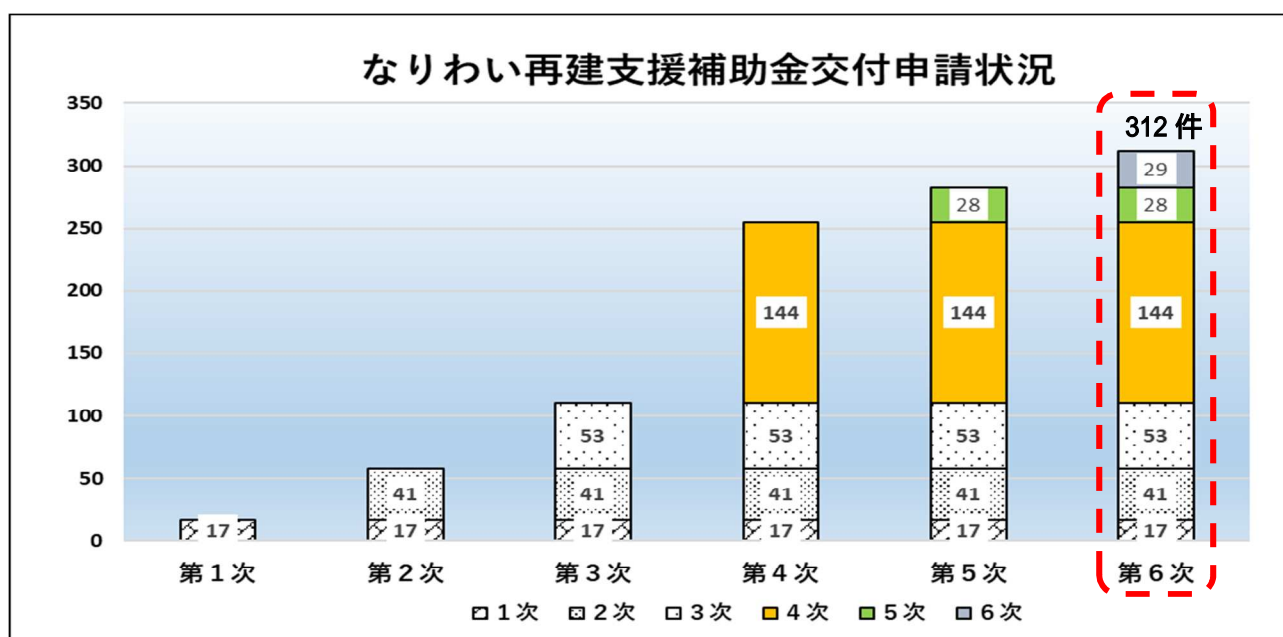
- ・第1次受付(令和2年8月31日～9月18日) 17件
  - ・第2次受付(令和2年10月2日～10月16日) 41件
  - ・第3次受付(令和2年11月2日～11月16日) 53件
  - ・第4次受付(令和2年12月1日～12月15日) 144件
  - ・第5次受付(令和3年1月5日～1月18日) 28件
  - ・第6次受付(令和3年2月1日～2月15日) 29件
  - ・第7次受付(令和3年3月1日～3月15日) 受付中
- R3年度も受付予定

合計 312件受付(6次まで)

## (2) 交付決定の状況

- ・第1回交付決定(令和2年11月13日) 14件
- ・第2回交付決定(令和3年1月22日) 28件
- ・第3回交付決定(令和3年2月26日) 99件

合計 141件(3回まで)



## (3) 相談対応状況

- ・相談窓口を県内19箇所設置(商工会議所、商工会、中小企業大学校人吉校)  
相談件数 延べ約3,800件(2月15日現在)
  - ・9月7日に専用の受付センターを設置  
電話相談件数 延べ769件(2月15日現在)
- 市町村と連携し、再建を目指す事業者の申請意向を確認中

参考 令和2年度被災小規模事業者再建事業【国の持続化補助金(令和2年7月豪雨型)】  
被害を受けた小規模事業者の復旧・復興を推進するため、被災小規模事業者が作成する経営計画に基づく事業再建に向けた機械設備の購入や販路開拓等の費用を補助

【補助率】2/3(一定の要件を満たすものは定額)

【補助上限額】200万円(直接被害)100万円(間接被害) 【採択数】443件

\* 国の第3次補正分は、今後公募予定



## 2 仮設商店街設置状況等について

### I) 仮設商店街設置状況

(1) 各市町村の状況について（中小企業基盤整備機構による支援）

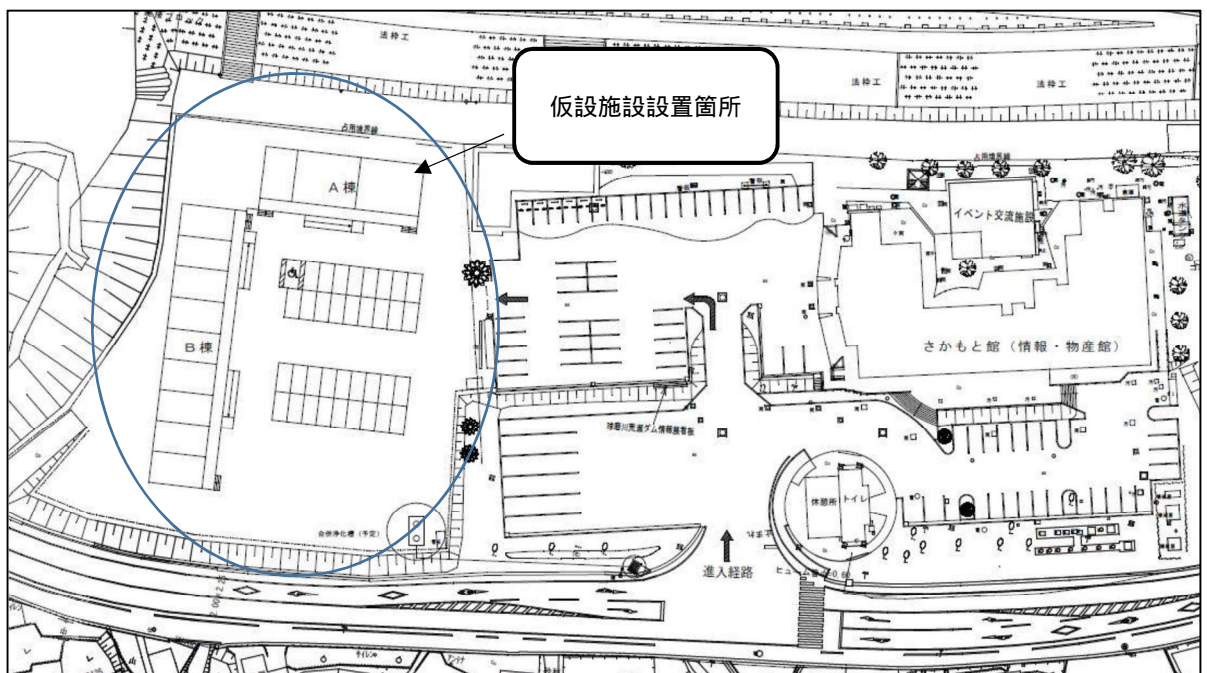
#### ・人吉市

設置場所	モゾカタウン人吉駅前 (人吉駅前広場駐車場)	モゾカタウンくまりば (総合交流館くまりば)
店舗数	23店舗	3店舗
開設時期等	令和3年2月22日までに12店舗がオープン。 令和3年2月27日グランドオープンセレモニー開催	令和3年2月22日に3店舗へ引き渡し 令和3年3月7日オープン予定。
現況	駅前広場駐車場の仮設商店街の状況 	くまりば仮設商店街の状況 

#### ・八代市

設置場所：道の駅「坂本」敷地内（9店舗入居予定）

開設時期：令和3年5月末完成、6月1日入居予定





・球磨村

設置場所：球磨村グラウンド仮設団地内（4店舗入居予定）

開設時期：令和3年6月予定

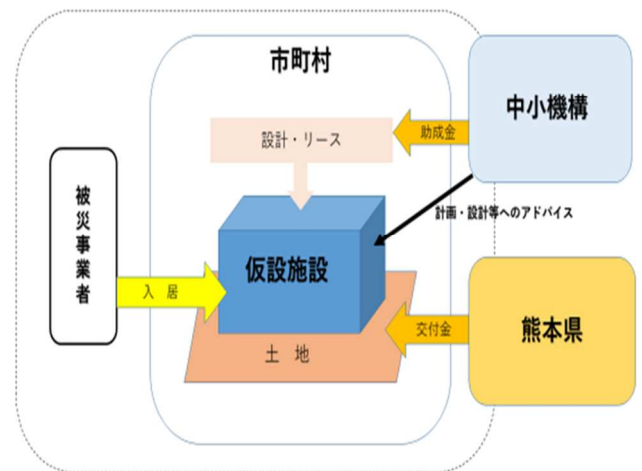


(2) 県の支援について

仮設商店街整備支援事業（ ）により、市町村が仮設商店街を設置する際の整備に要する経費を支援

令和2年7月豪雨の被災者等支援事業交付金のメニューの一つ

- ・対象：土地の借地、土地の造成、地盤改良、看板設置、建物等賃借に必要な経費
- ・補助率：10 / 10
- ・上限額：1商店街当たり10,000千円  
（1）の3市村が活用（3月上旬申請見込み）





## II) 商店街復旧支援状況

### (1) 商店街災害復旧等事業費補助金による支援

令和2年7月豪雨で被害を受けた商店街等組織が実施する共同施設や街路灯等の撤去・改修等の復旧事業に要する経費の一部

- ・対象：アーケード、共同施設、街路灯等の撤去・改修・建て替え等に必要な経費
- ・補助率：3 / 4 （予算総額3,000万円、事業者1 / 4・県1 / 4・国2 / 4）
- ・上限額：なし

### (2) 交付決定の状況

令和2年2月25日までに申請のあった4団体全てについて、交付決定

#### ・第1回交付決定（令和3年2月5日）

杖立温泉観光協会（小国町）	街路灯の復旧	5,347,500円
オレンジロード商栄会（芦北町）	街路灯の復旧	5,502,000円

#### ・第2回交付決定（2月18日）

人吉市西九日町商店街振興組合	街路灯の撤去	572,250円
----------------	--------	----------

#### ・第3回交付決定（2月25日）

紺屋本町商店街組合（人吉市）	街路灯の復旧	636,150円
----------------	--------	----------

計 12,057,900円



### 3 新たな産業の創出（企業誘致等の状況）

7月豪雨以降の豪雨被災市町村への立地協定状況

#### （1）前回報告（R2.7.22～R.2.12.31）

協定日	立地企業名	本社所在地	立地市町村	経緯・企業概要
R2.7.22	(株)西原商会	鹿児島県	八代市	鹿児島を本社とする食品卸業の会社。新たに物流倉庫を八代市の八代IC近くへ建設する計画。
R2.11.13	(株)Syunworld Web	東京都	芦北町	芦北町が県補助金も活用して整備した旧計石小サテライトオフィス内に立地し、令和3年1月から営業開始。Youtube漫画動画の配信事業を行う予定。
R2.12.14	(株)アチーブメント	東京都	八代市	損害保険のコールセンターを令和3年7月に開設予定。

#### （2）今回追加（R3.1.1～）

R3.2.19	(株) iTAN	東京都	人吉市	スマートフォンアプリ開発を行っているIT企業で、くまりばに拠点施設開設予定。
R3.2.24	(株)エフ・アール・エス	東京都	人吉市	不動産仲介のコールセンター、データセンターを開設予定。







## 人吉球磨復興応援キャンペーンスタート（2 / 22 ~ 3 / 14）

人吉球磨復興応援キャンペーンとして、  
（ 1 ）地元商店街（ 33 店舗）におけるプレゼントキャンペーン  
（ 2 ）人吉球磨の 33 事業者参加による特設 E C サイト送料無料キャンペーン  
を、 2 / 22 から 3 / 14 まで、実施しています。

概要（別紙 1 参照）

キャンペーンサイト URL

<https://www.hitoyoshi-fukkoouen.com>



### （ 1 ）地元商店街におけるプレゼントキャンペーン

賞品：人吉球磨の特産品詰め合わせ（5,000 円相当×100 セット）

応募方法：人吉復興商店街モゾカタウン（ひとよし駅前・くまりば）及び人吉復興コンテナマルシェの各店舗（計 33 店舗）でお買い物された方に応募はがきを配布。

必要事項を記入の上、人吉復興商店街モゾカタウン（ひとよし駅前）に設置の専用応募箱に投函又は切手を貼って郵便ポストに投函。

### （ 2 ） E C サイト送料無料キャンペーン

出店者：人吉球磨地域の事業者 33 者（別紙 2 参照）

令和 2 年 7 月豪雨災害により被災し来年度の再開を目指す宿泊施設、復興商店街で新たな一步を踏み出した醤油店などが出店しており、人吉球磨地域の名物商品が勢揃いしています。

内容：送料無料（予算上限に達した場合、以降送料有料）



# 人吉球磨

## 復興応援

### キャンペーン

2021年3月14日(日)まで開催!

#### 第1弾

モソカタウン(人吉駅前/くまりば) 人吉復興 コンテナマルシェ

上記店舗でお買い物をすると、抽選で

**人吉球磨特産品** 5,000円相当

**詰め合わせをプレゼント!**



限定  
100名

専用応募はがきでお申し込みください。【3/14(日)必着】

※専用応募はがきはモソカタウン(人吉駅前・くまりば)・人吉復興コンテナマルシェ各店で商品をお買い上げ頂くと配布。店舗ごとに配布数量に限りがありますので無くなり次第終了となります。

#### 第2弾

特設ECサイトでお買い物をすると

**送料無料キャンペーン!**

期間限定  
OPEN



※予算上限に達した場合は送料が有料となります。

人吉球磨復興応援 [検索](#)

お問い合わせ

人吉球磨復興応援キャンペーン事務局 (株)KKTエンタープライズ内

主催:熊本県

☎096-363-6655

〒862-0971 熊本市中央区大江2-4-5 KKTメディアビル2F(平日10:00~18:00)  
Mail/info-ep@kkt.co.jp



## E C サイト送料無料キャンペーン参加者

別紙 2

No.	参加団体名	商材
1	株式会社 ARUMOK 花色舞	ハーバリウム2本セット、開運フラワーリース
2	市房堂	いちご大福、いちごジャム
3	O-ETSU食品工業 株式会社	熊本城ごはん、熊本県人吉球磨産コシヒカリ
4	有限会社 おおがスイミングスクール	湧水美人 化粧水、湧水美人 潤沢美容液
5	株式会社 お茶の五木園	原木椎茸どんこ、五木園3本セット
6	合資会社 釜田醸造所	熊本のうまかモンセット
7	有限会社 上球磨農産	黒毛和牛切り落とし、黒毛和牛焼肉セット
8	合同会社 球磨川アーティザンズ	球磨川アーティザンズ セレクション
9	球磨焼酎専門店 一期屋	復興Rebornラベル 樽神興・彩葉セット、フレーバータイプ 飲み比べ3本セット
10	株式会社 球磨の黒豚	熊本県産黒豚ホワイトロースハム、熊本県産黒豚ベーコン・肩ロースハムセット
11	くまひと	アビオスれとちゃん
12	株式会社 孝八	里のぼんず人吉・球磨復興祈念ボトル 3本セット
13	子守唄の里五木	五木村づくしセット、くねぶロールケーキ
14	サンループ	みやび鯛と黒毛和牛のしゃぶしゃぶセット、ほうらい茶屋名物！無限漁師めし
15	杉田農園	トマト
16	清流山水花あゆの里	女将の力味噌、あゆの里オリジナルマスク
17	せんい生活 株式会社	きくらげ春夏秋冬、きくらげと菊芋茶のセット
18	株式会社 寅家	焼酎もなか
19	有限会社 長尾商店	漬物詰め合わせ
20	永田村右衛門ROASTERY	ドリップコーヒー
21	有限会社 中津留物産	球磨川ゆず胡椒(70g)×6ケセット
22	則光刃物店	ステンレス三徳包丁
23	株式会社 バイオ・コーポレーション	ゆずぼんず酢、百年きび酢
24	馬場醤油店	0966馬場醤油復興セット
25	有限会社 人吉農産	純馬油、発酵黒にんにく卵黄丸
26	人吉冷蔵 株式会社	鮎の甘露煮3尾入り×きくらげ煮(セット)、鮎の苦うるか
27	有限会社 ファミ寝具センター	肩楽寝枕低め+専用枕カバー
28	MASSEN	いちご(ひのしずく)、人吉球磨の野菜セット
29	窓工房	もち麦
30	宮山時計店	ステンレス316LキュービックピアスYG
31	株式会社 やまえ	やまえ栗衛門
32	株式会社 山徳	熊本名産「肥後みどり」玉緑3本セット、乾椎茸 どんこ
33	株式会社 りーな21	「The B4:F37人吉」5年エクストラブレンド



## 東京2020オリンピック聖火リレートーチの 巡回展示の実施について

オリンピック聖火リレー実施13市町村の施設及び県庁にて、下記のとおり、聖火リレートーチの巡回展示を行います。

また、昨日、県内の聖火リレーの出発地である人吉市にて、除幕式を実施しました。

### 記

#### 1 展示実施日程

令和3年(2021年)3月1日(月)～9月3日(金)まで

・オリンピック聖火リレー実施市町村をルート順に巡回した後、東京2020オリンピック・パラリンピック大会終了(9月3日)まで県庁にて展示

人吉市(3/1～4)	水俣市(3/6～9)	天草市(3/11～14)
宇土市(3/15～19)	八代市(3/22～24)	益城町(3/26～28)
南阿蘇村(3/31～4/3)	阿蘇市(4/5～8)	菊池市(4/10～13)
山鹿市(4/14～16)	和水町(4/19～23)	玉名市(4/25～28)
熊本市(4/30～5/10)	熊本県庁(5/11～9/3)	

#### 2 実施場所

聖火リレー実施13市町村の市役所、役場、体育施設  
及び県庁のロビー



#### 3 除幕式

(1) 日時 令和3年(2021年)3月1日(月)10:30～(15分程度)

(2) 場所 人吉市カルチャーパレス 仮本庁舎1階ロビー

#### 4 その他

本県の聖火リレー日程:5月5日(人吉市～八代市)6日(益城町～熊本市)

全国の聖火リレー日程:3月25日福島県～7月23日東京都



# 田んぼダムの取組みによる緑の流域治水

## 推進体制

農林水産部の総力を挙げ、「田んぼダム」の推進に取り組むため、部内関係各課からなる「田んぼダム推進本部」を設置！


## 関係機関との連携

せき板は森林局と連携し、**県産材を活用**。  
南陵高校と連携しPR用試作品を製作。(くまモンのイラスト付き)  
有識者(熊本大学等の研究機関)による**効果検証委員会**を設置。

(せき板イメージ写真)

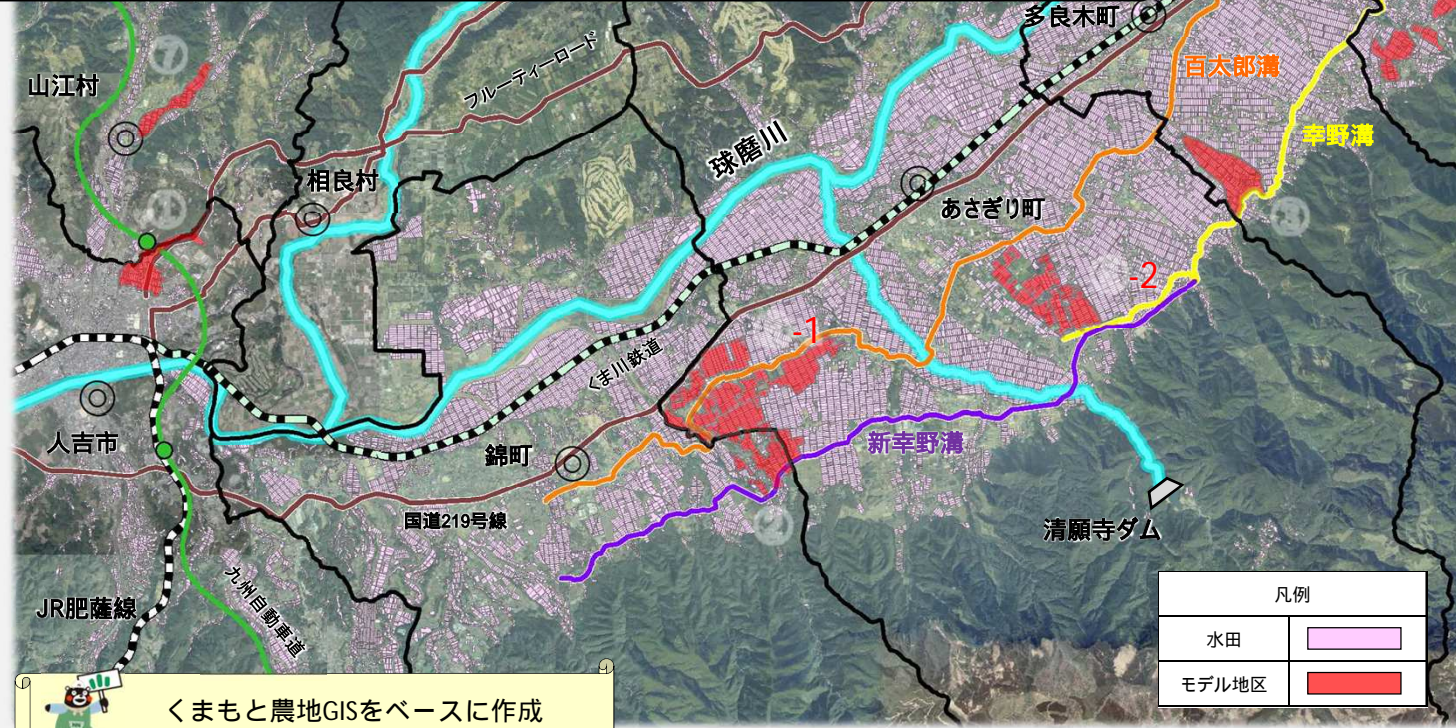


## 情報発信



「県からのたより」、市町村の広報誌を通じて「田んぼダム」の取組みを紹介。  
新たに「**田んぼダムだより**」を発刊し、進捗状況、降雨時の状況等をトピックとして農家に提供。  
田んぼダムのPR用動画  を作成し、啓発活動や環境学習等に活用。


## 蒲島知事によるトップセールス

- 田んぼダムの取組みを推進するため、順次、次の取組みを実施予定。
- ・南陵高校によるくまモンイラスト付きせき板試作品の贈呈式。
  - ・「田んぼの学校(田植え編)」における排水樹へのせき板設置式。
  - ・「田んぼの学校(稲刈り編)」で田んぼダム米のおにぎり試食会。
  - ・「田んぼダム」成果発表会。
- これらのイベントをはじめ、各種イベント等については、積極的にパブリシティ活動を実施



No	モデル地区	面積 (見込み) (ha)
①	人吉市	33
②	錦町	37
③	多良木町	40
④	湯前町 (通常)	25
	〃 (スマート)	21
⑤	水上村	30
⑥	相良村	調整中
⑦	山江村	24
⑧	あさぎり町	60
		270

凡例	
水田	
モデル地区	

 くまもと農地GISをベースに作成

地元との意見交換会の結果により、取組み面積等については変更となる場合があります。





## 令和2年7月豪雨からの早期復旧に向けた取組みについて

1 災害復旧事業の査定完了

7月豪雨で被災した公共土木施設に関する災害査定が1月22日に完了し、3,620箇所 812億円の災害復旧事業が決定されました。

	県分	市町村分	合計	
箇所数	1,582	2,038	3,620	(箇所数)
査定額	45,651	35,596	81,247	(百万円)

2 早期執行に向けた関係者の連携強化

2月17日、「7月豪雨等復旧・復興工事情報連絡会議」を設置。

〔参加者〕

国、県、市町村、建設業関係団体

〔議事〕

復旧・復興工事の進捗状況、不調・不落の状況、今後の発注計画  
建設資機材や労働力確保に関する現状・課題、円滑な施工確保対策

3 熊本地震の経験を踏まえた迅速な対応

(1) 入札制度の見直し

(令和3年1月～)

- ・指名競争入札の緩和(土木一式工事、舗装工事、法面工事)  
災害関連等工事で対象金額を引上げ(3千万円未満 7千万円未満)

(2) 復興係数・復興歩掛の導入(一部見直した上で継続)

(令和3年4月～)

- ・復興係数 全ての土木工事で、共通仮設費1.1、現場管理費1.1
- ・復興歩掛 土工で、標準作業量を20%低減

熊本地震の経験を踏まえて、引き続き、入札制度の見直しなど、先手、先手の不調・不落対策を講じるとともに、関係機関としっかりと連携し、一日も早い復旧・復興に向けて取り組めます。





## 1. 制度趣旨

令和2年7月豪雨による球磨川流域における生活の再建並びに市街地及び集落の復興の推進等、当該地域における安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを目的に、昨年9月に「熊本県球磨川流域復興基金」を創設し、30億円(全額一般財源)を積み立て。

本基金等を活用して、住まいの再建や公共施設・地域コミュニティ施設の復旧など、被災地や被災者のニーズに対して、地域の特性も加味しながらきめ細かに対応するため、「令和2年7月豪雨被災者等支援交付金」を創設。

## 2. これまでの状況

特に被災者の生活支援、地域コミュニティ施設の復旧支援など早期の実施が望まれるものについて、10月28日に専決処分により17事業約8億円を予算化。

基金：6.3億円 一般財源：1.7億円  
(県分約1億円、流域市町村以外分0.7億円)

球磨川流域12市町村が実施する市町村事業の財源は基金にて、県及びその他の市町村が実施する事業の財源は、一般財源にて対応。

## 3. 新たに事業化するもの

市町村のニーズ及び昨年11月策定の「令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン」を踏まえ、今回、新たに9事業を追加・拡充(R3当初予算では計26事業 約29.9億円計上予定)。

基金：21.7億円、一般財源：8.2億円(県分5.6億円、流域市町村以外分2.6億円)  
新たに追加・拡充する9事業については、市町村が希望すればR2年度から執行可。

### <追加・拡充する支援メニュー>

堆積土砂撤去等支援事業 /都市計画課

被災宅地復旧支援 /建築課

法定外公共財産関連施設復旧支援 /港湾課

林業者の森林作業道の自立復旧支援 /森林整備課

公立学校施設整備等の復旧支援 /施設課、体育保健課

地域コミュニティ施設等再建支援(用具等)/文化企画・世界遺産推進課

被災文化財(指定文化財及び国登録文化財)復旧支援 /文化課

田んぼダム協力支援 /団体支援課

球磨川水系防災・減災ソフト等対策 /川辺川ダム総合対策課

今後、各市町村の復興計画の策定など、復旧・復興の進捗を踏まえ、改めて市町村のニーズを確認し、必要に応じて支援メニューの追加を検討。

# 球磨川流域復興基金交付金事業等概要（拡充）

【令和2年7月豪雨からの創造的復興】

## 【1 被災者の生活支援】

放課後児童クラブ利用者の支援  
復興支援ボランティアの連携推進  
仮設住宅等のコミュニティ形成の支援  
復興関連ボランティアセンターの運営支援  
被災者見守り対策の強化  
農地等被災農業者の生活支援

**新** は早期復旧に繋げるため、  
2補でメニューに追加

## 【2 被災宅地の復旧支援】

### 堆積土砂撤去等支援 **新**

・ 宅地内堆積土砂の直接排除(国庫補助対象外)を行う市町村に対し、国庫補助と同等の実質負担(2.5%)となるよう上乘せ補助(事業費の47.5%)  
国庫補助相当分(1/2補助)の支援は県事業で実施

### 被災宅地復旧支援 **新**

・ 生活再建を図る被災者に対し、被災宅地の復旧に要する経費の一部を支援  
対象工事費 2 / 3補助(基礎控除50万円、上限対象工事費1,000万円)

## 【3 住まいの再建】

生活再建の支援  
住まいの再建支援【県事業を含む】

## 【4 公共施設、地域コミュニティ施設等の復旧支援】

地域営水道施設の復旧支援  
農地の自力復旧支援  
私道の復旧  
農業用水路・農道の自力復旧支援  
地域コミュニティ施設等の再建支援（施設等）  
自治公民館の再建支援  
消防団詰所等の再建支援

## 法定外公共財産関連施設復旧支援 **新**

・ 法定外公共財産及びそれと一体的な機能を有する施設(ため池等)の機能回復を行う者に対し、災害復旧に要する経費の一部を支援  
対象工事費1 / 2補助(うち14.5%は市町村負担(単独災害復旧の実質負担込み))

## 林業者の森林作業道の自立復旧支援 **新**

・ 林業従事者等に対し、間伐等の森林整備に不可欠な被災森林作業道の復旧に要する経費を支援(国庫補助となる箇所は除く)  
対象工事費1 / 2補助(上限額310千円/路線)

## 被災保護者団体等の公立学校施設設備等の復旧支援 **新**

・ 保護者団体等に対し、公立学校に設置・所有する施設設備・用具の原形復旧に要する経費を支援  
対象費用 2 / 3補助

## 地域コミュニティ施設等再建支援(用具等) **新**

同趣旨のため既存の4 に追加予定

・ 被災した地域・集落における地域コミュニティ活動の維持のため、利用されている用具等の再建(復旧)に要する経費の一部を支援  
対象費用 1 / 2補助(上限額1,000千円)

## 被災文化財(指定文化財及び国登録文化財)復旧支援 **新**

・ 民間所有の指定文化財及び国登録文化財を再建する所有者負担に対し、文化財の復旧に要する経費の一部を支援  
既存制度を活用した上で残る所有者負担額 1 / 2補助等

## 【5 産業復興】

商店街等街路灯管理支援  
仮設商店街整備支援

## 【6 防災・減災対策】

### 田んぼダム協力支援 **新**

・ 田んぼダムに協力する農業者に対し、農業保険への一部助成等の支援  
対象費用 10/10(保険料の一部(7割)高上げ分+1割損害額(待受け))

### 球磨川水系防災・減災ソフト等対策 **新**

・ 球磨川流域市町村に対し、防災・減災ソフト対策等に要する経費を支援  
通常分 2 / 3(重点3 / 4)。緊急・防災減災事業債(100-70)を最大限活用する場合は、残る実質負担について同率で補助